



こんにちは。かさもと俊也です。  
皆方には日々、地域の様々な場面でお世話になっており、また、私の議員活動に対し、温かくお力添えをいただいており、心より感謝申し上げます。

県議会2月定例会が閉会し、今レポートは、長門地域関連の今年度、来年度事業の一部紹介と、私の最近の活動報告を兼ねて、お届けいたします。新型コロナウイルス感染症が世界各地で拡大しており、山口県においても県議会が閉会した3月12日以降、4名の感染者が確認されています。また、新型コロナウイルス感染症が世界各国で拡大しており、山口県においても県議会が閉会した3月12日以降、4名の感染者が確認されています。

県においても、1月末に対策本部が設置され、3月23日には緊急対策関連事業費約5.5億円が追加され、感染拡大の防止、県民生活の安定化が行われています。

特に、感染症拡大に伴う地域経済への影響はますます深刻な状況であり、経営安定資金や短期支援資金による約63億円の融資枠確保など、本県独自の金融支援策も実施されます。

こうした事態の一日も早い終息を願うばかりでありますし、今後とも国や市町とも密に連携をし、各般の対策に万全を期していけるよう、私もしっかりと動いてまいります。

**立本俊也**  
山口県議会議員

まちひとしごとの創生を！

**誰もが実感できる**

**かさもと俊也の元気ハツラツ写真レポート！/**

**11月**

▲ 山口県農林水産業関係表彰式  
農山村振興に尽力される皆様と一次産業界の新たな指導士・生活改善士さん等の今後の活躍を祈念。

**12月**

▲ 県中小企業経営者協会元気フォーラム  
講演者の元ラグビー日本代表の野澤武史先生と、ラグビーと通ずる企業経営の視点を楽しく紹介。

▲ ベトナム使節団が県内水産関連企業を視察  
県の水産インフラ輸出構想が前進。県内企業3社をベトナム・キエンザン省の関係者が視察。

▲ 棚田地域振興法を活かした取組に向けて  
昨年の全国棚田サミットで棚田を活用してたハーブを商品化。新たな生業づくりに向け、地域も一丸。

**1月**

▲ 新年互礼会  
新規会員登録式を行いました。

▲ 長門商工会議所新年互礼会  
國、県、市の地方創生策と長門の商工サービス事業者とつなぐ商工会議所の益々のご活躍を期待。

**1月**

▲ 北村担当大臣湯本訪問  
北村誠吾さん、ひとしごと創生担当大臣が県を代表して温泉地再興に取り組む湯本温泉を視察。

▲ 長門明社の皆様と奉仕活動  
ゆもと苑利用者の皆様に気持ちよく新年を迎えていただけるよう、長門明社の皆様と苑内清掃。

▲ 県花卉園芸農協との意見交換会  
県オリジナルゆもとシリーズやリンドウ（西京シリーズ）需要拡大を委員とともに応援。

**1月**

▲ 仙崎地方卸売市場初セリ式  
大型マグロも水揚された幸運い初セリ。一年の豊漁と漁の安全、漁業関係各位の生業の繁栄を願う。

▲ 長門市消防出初式  
災害時に体を張って住民を守る団の皆様に感謝。住民自助意識の向上と自主防災組織の取組進展。

▲ 自民党政調全体会議  
党県連農林水産部会長として、新年度県施策に県内市町・関係団体のご要望・ご意見の反映を提言。

**2月**

▲ 宇津賀地区自治会長と長門署へ要望  
地区住民の安心安全を守り元乃隅神社周辺の交通安全にも大きな役割を果たす後畠駐在所の存続を。

▲ JAしまねのキャトルステーションを視察  
和牛増頭を目指し、長門市キャトルステーション協議会の皆様と島根県のステーションの取組を視察。

**2月**

▲ 長門地域農山漁村女性の集い  
第一次産業を通じ市内各地で活性化に向けた新たな一步踏み出そうと頑張る女性団体を応援。

▲ FMアカ「クール・チョイス」に出演  
地球温暖化防止に向けた県実行計画や長門地域での取組、森林吸収源対策等を紹介させていただきます。

▲ 山口包和会新春親睦会  
県内農林水産物流の出口を担う調理士さんとの連携を。福田会長（湯先觀光ホテル料理長）、吉田県議と。

**96 三隅上地区**  
1月9日(木)

**97 日置古市地区**  
1月31日(金)

**98 三隅兎渡谷地区**  
2月22日(土)

**96 三隅上地区**  
1月9日(木)

**97 日置古市地区**  
1月31日(金)

**98 三隅兎渡谷地区**  
2月22日(土)

**県政報告会・対話集会**  
県政レポートVol.17に報告した95回目以降をまとめております。皆様からいただいたご意見・ご要望は関係機関に対応を申し込みています。

**こんなにちは！かさもと俊也です！県政レポート**  
【vol.18】2020年3月27日発行  
発行：かさもと俊也事務所  
住所：〒759-4101  
長門市東深川2542-3  
TEL: 0837-22-5226  
FAX: 0837-27-0106  
EMAIL: kasamototoshiya@gmail.com  
Aコープ様  
国道191号線 深川小学校  
イエローハット様  
ネットヨタ様  
フジミツ様  
国道316号線  
かさもと俊也事務所  
県政に対する皆様のご意見・ご要望をお寄せください！

**96 三隅上地区**  
1月9日(木)

**97 日置古市地区**  
1月31日(金)

**98 三隅兎渡谷地区**  
2月22日(土)

# ふるさと長門と 県政を力強くつなぐ！

自由民主党政策聴聞会で県内市町や各団体からいただいた数々の要望を反映！

昨年末までにいただいた850件を超える要望を整理・調整し、55項目の超重点要望項目に取りまとめ県に提言。

## ■未来へつなぐ「3つの維新」へのさらなる挑戦

- ①Society5.0時代を見据えた未来技術の活用
- ②地域と関わる新しい人の流れの創出
- ③地域を支える多様な人材の確保・育成
- ④社会全体での子育て支援体制の充実
- 持続可能な行財政基盤の確立に向けた取り組みの着実な実行
- 国の経済対策に呼応した緊急的な課題への対応



## 長門地域に関連する主な県事業（抜粋）～令和元年度・令和2年度～

### 教育

### 教育のICT化で子どもたちの新たな学びを創造



### 中山間地域振興

### 長門地域での元気生活圏づくりを応援

旧中学校区など住民が住み慣れた生活圏内で、過疎化高齢化が進んでも一定の生活サービスの確保を目指す「元気生活圏づくり」。元気生活圏づくりに動く俵山地区で、将来の地域の担い手の地域経営会社づくりを引き続き支援。合わせて俵山、向津具、宇津賀地区の地元商品開発、施設整備等も支援。



### 医療・福祉

### 2次医療圏での質の高いがん医療の効率的提供

長門総合病院のがん診療施設整備、高精度放射線治療機器「リニアック設備整備を昨年度支援。

【リニアック治療】体の外側から放射線を照射して、正常組織を残しながらの病気の治療を行うもの



### 環境

### 北長門海岸国定公園施設の老朽化に向けた対策を！



油谷津黄地区の名勝「龍宮の潮吹」。園地のトイレの水洗化、洋式化に続き、令和2年度は老朽化したデッキを補修。元乃隅神社と並行した環境整備を支援。

### 観光

### 長門の温泉・グルメの魅力の更なる発信を！

温泉・グルメをテーマに、長門市とも連携し、地域を限定した集中的なプロモーションによる送客キャンペーンを開催。



### 道路

### 北浦地域での産業維新・大交流維新・生活維新の実現に向けて 長門各地域の社会インフラの早期整備を！

#### 山陰道

山陰道建設促進山口県議会議員連盟会長として、青木一彦国土交通副大臣に「山陰道西部国道事務所」設置と合わせた事業促進（長門：俵山・豊田道路13.9km）と未着手区間（長門：三隅～湯本間、豊田～小月間）の早期事業化を村岡知事とともに要望。



#### 県道268号線（豊田三隅線）

大河内ダムの建設で大型車両の通行が増加。渋木・真木地区の重要な生活路である当路線の狭隘箇所の改良や、視界を阻害する河川の繁茂樹木等の除去を強化。



#### 県道38号線（美祢油谷線）

国道491号線から分岐し俵山七重地区經由同大羽山交差点までの全2車線化がよいよ大詰め。令和2年度供用開始に向け総仕上げ。



#### 県道356号線（久津小田線）

永年の地域住民の要望であった当路線海岸沿いの狭隘箇所が、地権者のご協力により、令和2年度から拡幅工事がスタート。



### 農林水産

### 地域や時代が生み出す 一次産業の活性化！ チャンスを活かせ！

#### 森林づくり県民税を活用して

長門地域でも「地域が育む豊かな森林づくり推進事業」により「三隅いこいの森」の整備や野田峠周辺の繁茂竹林整備等を実施。



#### 県有数の和牛の产地「長門大津」における増頭対策を！



長門市キャトルステーション協議会と共に島根県大田市のJAしまね県央地区畜産総合センター（キャトルステーション）を視察。生産者の高齢化が進展する地域であっても、和牛がしっかりと増頭できる仕組みづくりに向け、研究を前進！



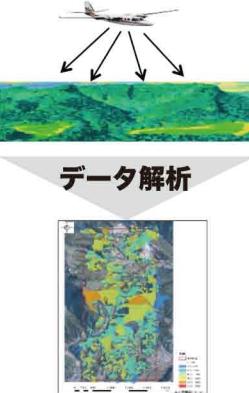
#### ICTを活用した 養殖管理システムや ブランド養殖魚育成を！

仙崎大泊地区的県水産研究センターで酒粕を活用した養殖技術の研究が進められ、令和元年度は「サバ」養殖で好データを確保。今後ウマヅラハギやフグ、ヒラマサ等にも試験魚種を拡大し、県内における「つくり育てる漁業」を支援。

#### 森林環境譲与税を活用して

森林の手入れが行き届かないことが一因となり全国で相次ぐ土砂災害の未然防止や温室効果ガスの吸収源の活性化、林業の活性化を目的とする「森林環境譲与税」が令和元年度から県・市町に交付。

長門地域では今後の森林整備加速化に向け、油谷地区約4,000haの航空レーザ測量を実施。森林資源や地形情報等の把握により、中長期の施業計画策定・現地作業等に活かしていくよう支援。



詳細な森林資源情報

#### 森林環境譲与税を活用した 森林整備を！

林業の成長産業化を推し進めていくための新たな制度である「森林經營管理法」や「森林環境譲与税」を活用した事業で、現在、県内では森林整備の基礎となる林地台帳整備や担い手づくりが進められているところですが、法や財源の本来の趣旨は、「整備の加速化」だと考えます。

県内では森林資源が成熟し、木材の追加的需要もある中、素材生産量、再造造林率ともに低迷しており、県の森林林業活力強化プロジェクトの計画目標に基づき、今後、私有林の主伐・再造造林を加速していくため、市町の「森林整備」が真に進む「経営管理制度の運用」と、「市町への支援体制の在り方」、「譲与税という新しく貴重な財源の使い方」を、私はこれからも提案していきます。